

鏡川流域パートナーシップだより No.106 R5.12.27



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域関係人口講座で生まれたつながりが継続しています！

鏡川流域外関係人口講座1期生の比留間優子さん(高知市出身、関東在住)が、11月に高知市を訪れ、インバウンド客を対象とした観光商品をブラッシュアップするための実証ツアーに体験モニターとして参加しました。

実証ツアーでは、鏡川下流でのパッカーフト体験など、高知市の自然の魅力を味わうプログラムを体験



＼令和4年度鏡川流域関係人口講座のフィールドワークの様子／

比留間さんは、令和3年度鏡川流域外関係人口講座の受講をきっかけに、まちのコイン「ぼっちり」の活用や鏡川流域でのイベントの開催などを通して、**鏡川流域に継続的に関わりを寄せてくれています。**

今回の実証ツアーを企画したのは、令和4年度鏡川流域関係人口講座のフィールドワークで現地コーディネーターを務めた岡林雅士さんと村田弘毅さん。当時、比留間さんもゲストとしてフィールドワークに参加していたことから、3人のつながりが生まれました。

鏡川流域関係人口講座などを通じて生まれた多様な関わりが、今後も続いていくことを期待しています！



① 鏡川流域で電動アシスト付き自転車 E-BIKE を体験



② 鏡川下流域でパッカーフトとクリアカヤックを体験



③ 受講生や岡林さんたちと一緒に高知市内の「ぼっちり」のスポットなどを巡る比留間さん



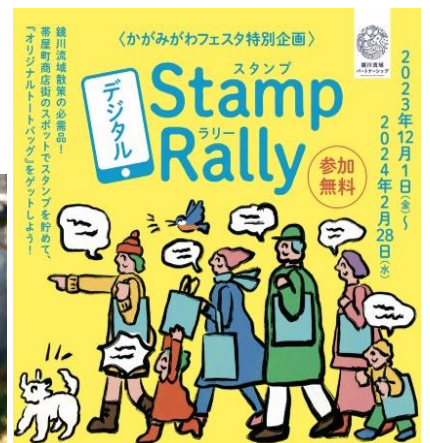
住所：高知市はりまや町1丁目3-18

高知市観光はもちろん、鏡川流域の魅力を味わう体験が満載です！ぜひお店を訪れてみてください。

村田さんが運営されている観光体験カフェ「土佐のきごころ」がオープンしました！地元の特産品が味わえるカフェや E-BIKE のレンタルなどが楽しめます。

「かがみかわフェスタ」特別企画のスタンプラリーへの参加など、鏡川流域関係人口の取組にご協力をいただいています。

スタンプラリーの達成者にはトートバッグを配布



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android